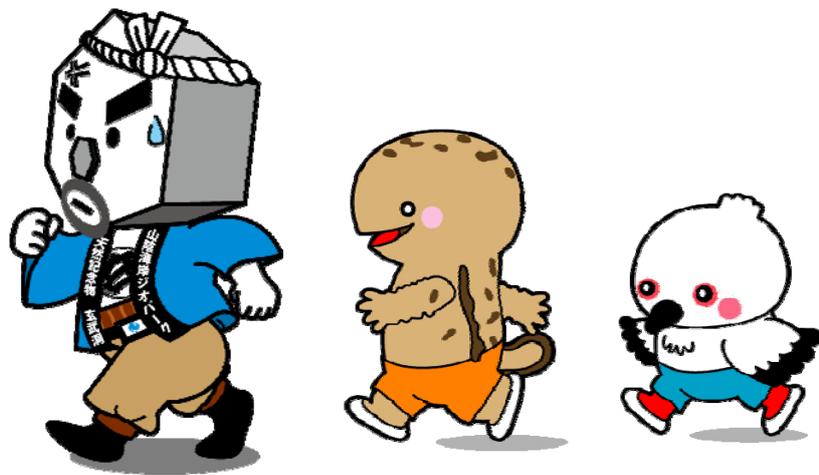


歩いて暮らすまちづくり のススメ



みんなで健康づくり

みんなで健康あふれるまちづくり

豊岡市では、少子高齢化・人口減社会の現状や予測から、「歩いて暮らすこと」を基本とする健康あふれるまちづくりを進めて行くことが必要と考えています。

そこで、今までの「健康政策」から、より積極的に健康づくりを市民とともに進める「健康まちづくり政策」への転換を図ろうとしています。

そのために市民自らが歩いて暮らすことを健康づくりの基本として、誰もが笑顔を交わし合い、安心して生きいきと暮らせる健康あふれるまちづくりに取り組んでいくため、「歩いて暮らすまちづくり条例」を平成24年3月議会に提案し、4月に条例を施行しました。

現在、この条例の考え方を市民への周知に努めるとともに、積極的な健康まちづくり施策の展開を図っているところです。

なぜ、歩いて暮らすまちづくりなの？

少子高齢化・人口減社会を迎え、健康は単なる個人の問題に止まらなくなっています

【課題】

医療費等社会保障費の増大を防ぐ

地域コミュニティ・集落機能の維持

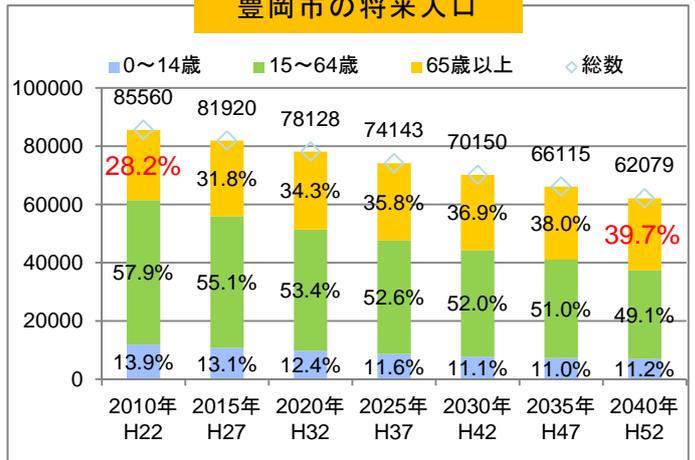
「健康」は個々人の幸せの最も重要な基礎



命への共感に基づきながら取り組むべき重要な事柄

市民がいつまでも健康であり続けて、地域を支え続けること、一人ひとりが健康で生きがいを持って生きいきと暮らす社会を築くことが必要です

豊岡市の将来人口



これまでの「健康」政策（課題）

対象者が健康に関心のある人に偏っていた

科学的検証に基づいて進める視点が欠けていた

総合的まちづくりの視点が欠けていた

全ての市民を対象とした施策への転換

科学的検証に基づく施策の展開

「健康」政策から「健康まちづくり政策」への転換

今後の方向性

～歩いて暮らすまちづくり条例を制定(平成 24 年 4 月)～

◎市民一人ひとりが健康であることは

- ①安心して暮らせる地域社会の構築・維持に不可欠
- ②社会保障費の抑制に不可欠
- ③個々人の幸せのもっとも大切な基礎として不可欠

◎健康づくりは

- ①誰もが参加すること
- ②総合的なまちづくりとして行うこと
- ③科学的検証に基づいて進めることが大切であり、かつ、
- ④仲間と一緒に進む方が持続し効果がある

まちづくりの進め方

- ①誰もが楽しみながら健康になれるまちづくり
- ②日々の暮らしの中で自然に健康になれるまちづくり
- ③地域資源を利活用したまちづくり
- ④環境にやさしいまちづくり

市民一人ひとりが積極的な健康行動を行おう！
健康づくりを通して人や地域のつながりを深めよう！
市民・団体等・市が連携して健康まちづくりを進めよう！



市民

- ・日々の暮らしの中に健康づくりを積極的に取り入れる
- ・人や地域とのつながりを大切にした暮らしの実践



団体等

- ・地域の一員として健康づくりへの支援を行う
- ・健康づくりを通じた地域経済の活性化

連携

市(行政)

- ・市民・団体等への健康意識啓発、健康行動を起しやすくする環境整備
- ・あらゆる計画に健康まちづくりの視点を
- ・科学的検証による評価・見直し、成果の公表

歩いて暮らすまちづくりにつながる事業を紹介します

市民の皆さんが健康づくりに関する意識を高く持ち、積極的な健康行動に参加していただくことによって、今日の社会的課題を克服していきたいと考えています。



ヘルスアップ事業の実施 (H19～)



幼児期の運動遊び (H21～)



e 通勤 (H21～)



小学校・幼稚園校庭の芝生化 (H21～)



健康増進施設ウェルストック豊岡の開設 (H22～)



歩キングコースの整備 (H21～)



総合特区による健康クラウド開発 (H23～)



総合健康ゾーン(運動療法)診療所の開設 (H23～)



健康ポイント制度の実施 (H23～)



健康づくり推進モデル事業の実施 (H24～)



玄さん元気教室の実施 (H25～)

<その他>

- ◎健康まちづくり推進室の設置 (H23～)
- ◎中心市街地活性化計画の策定と実施 (H23)
- ◎Dr. ツツクの健康ワンポイント放送 (H25)

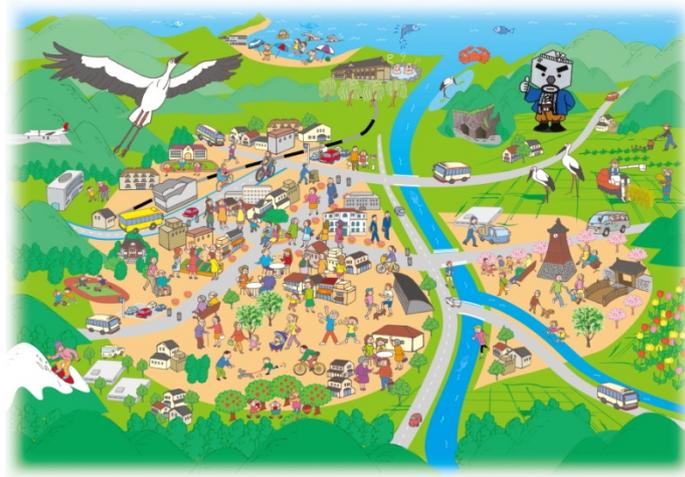
など

歩いて暮らすまちづくりへの思い

豊岡市では、「歩いて暮らすまちづくり条例」を制定しました。「歩いて暮らせる」ではありません。もちろん市として、歩いて暮らせるような道路整備を行ないませんが、「健康」は、そもそも自分のことです。皆さんも「歩いて暮らす」という覚悟を持ってくださいというメッセージが込められています。

歩いて暮らすまちづくりを進める目的は、まず健康でないと社会保障費が増大し、皆さんの負担も増えるということです。二つ目は、村を守ろうということです。一人倒れると本人だけでなく家族も大変。よって、その村の崩壊も早まってしまふ。この二つが一般的に言われていますが、豊岡市は、もう一つ思いを込めています。それは、「幸せの基本は自分の健康」ということです。「自分の足で歩く」「自分でご飯を食べる」こんな当たり前のことがなくなったときに健康であることのありがたさが分かります。みんなの大切な命が健やかでありますように「命の共感」を持って歩いて暮らすまちづくりを進めようと考えています。





豊岡市健康増進課

〒668-0046 豊岡市立野町12番12号

TEL:0796-24-1127 FAX:0796-24-9605 E-mail:kenkouzone@city.toyooka.lg.jp